

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 広島県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	県立広島皆実高等学校 全校生徒（1～3年）
3 展開の形式	（1）学校における活動 ① その他（ LHR ）
4 目 標 （ねらい）	トップアスリートの講演を聞くことにより、スポーツやオリンピック・パラリンピックへの意識の向上や、体育科、学校全体の部活動の更なるレベルアップを図る。また、将来の自分の在り方を考える。
5 取組内容	講師の事前学習を前日に行い、1 限目に講演を行った。
6 主な成果	トップアスリートの講演を聞くことにより、体育科のみならず、普通科や各運動部の意識が向上した。オリンピックやパラリンピックへの興味関心が高まった。今の自分自身や将来の自分を考える機会になった。
7 実践において工夫した点	体育科のみならず、全校生徒にも特別時間割を組み、学ぶ機会を提供した。生徒等に司会進行（講師紹介、謝辞を含む）をさせ、講師や生徒が積極的に交流できる雰囲気づくりを行った。
8 主な課題等	・事前学習を行う時間が十分に確保できなかった。 ・事後学習として、体育理論の授業をこの時期に合わせて行うなど工夫の必要性を感じた。
9 来年度以降の実施予定	今年度以上に、学校全体でオリンピック・パラリンピアンと交流し、進路の選択や今後の学校生活に生かしていけるような内容・取組にしていきたい。